



# 須田っ子 第4号

学校教育目標「すすんで心や体をすこやかにする子」SA・SU・CA・DA



「あれっ、なんだっけ？…もう一度聞いて」(29.6.16 いじめ見逃しゼロスクール集会 伝言ゲーム)

正 「食うか、食わんのか？」  
 小ツル 「食う食う。月夜の蟹は、うまいもん」  
 正 「うそつけえ、蟹がうまいんは、やみ夜のこつちや」  
 小ツル 「うそつけえ、月夜じゃないか」  
 正 「あ聞いた。月夜の蟹はやせて、うも(うまく)ないのに」  
 . . . . . 中略 . . . . .  
 ※ この後、学級の男子と女子を巻き込む論争になり、正の説明では納得せず、学校で確かめることになる。次の日、正が蟹を持ってくる。困った大石先生は・・・  
 先生 「じゃあこうしましょう。あとで小使さんにこれをにでもらい、今日の理科の時間に研究しようじゃないの。それから、蟹っていう題で綴方も書いてくるの」  
 子供たち「はいー」  
 (壺井栄著『二十四の瞳』角川文庫刊 p108-111より抜粋)  
 表記は原文のまま変更は加えていません。

**しなやかな共感**  
 校長 内山 晋

6月は、いじめ見逃しゼロスクールの強調月間です。須田小学校でも、ありがたうの木、異学年交流、全校集会など、様々な取組を行っています。また、普段の授業を通して、認め合う学級づくりに取り組んでいます。特に本年度は、全校で、丁寧な言葉遣いと、『対話スキル』に焦点を付けた言葉の指導をしています。

小説『二十四の瞳』は、作者自身とその姉の体験や願いが織り混ざった物語です。主人公大石先生と十二名の子供達のやり取りを丹念に読んでいくと、子供同士の心を丁寧に繋ぐ教師の姿が垣間見えます。

正の家は網元で、まさに生活体験から「蟹」についての持論を自信たっぷりに言います。これに他の子供達がくいついてきます。大石先生は答えを言わず、子供の視線に降り、みんなで調べることを提案します。

自分の興味関心を全面に出す正の主張を受け止め、学級全体の問題として投げ掛け(じゃあこうしましょう)以下、学びの舞台に子供達を乗せます。一人一人の子供が持っている得意な学級(正の場合「蟹」を、学級の中で「生かす」ことで、その子供の存在感を高めています。さらに、共感的な人間関係も創り上げています。このしなやかな関係のある学級には、考えのぶつかり合いは生じて、いじめは起こりません。

今年四月仙台市で起きた中学生の自殺に、保護者や地域の皆様も大きな衝撃を受けたと思います。「ズボンおろし」という相手の人格を玩具のように扱う行為は、卑劣ないじめです。須田小学校では、これまでも含めてアンケート調査を致しました。社会体育や着替えの際に、「引つ張られた」「下ろされた」等の事案があったことを確認しました。地区懇談会の際にご説明いたしましたように、直接児童を指導するとともに今後の対策を立て指導をしています。また、関係機関との情報連携も致しました。保護者や地域の皆様におかれましても、一層の細やかな指導をお願いいたします。

# 須田小 イイね!

6月中旬から下旬にかけての主な出来事をご紹介します。学校外から様々な方を招き、子供たちの学習や生活が充実する取組を進めることができました。22日に行われた、3年生の国語の授業公開では、中村教諭と子供たちが向き合い、言葉のキャッチボールをしながら授業を作り上げていました。子供たちの声は、芯のあるしっかりしたものでした。教師と周りの子供たちとの聴き合う関係作りができてつくと感じました。



6/6(火)～ がんばりタイム  
 異学年交流グループで、ローテーションを組んで、上体起こし、立ち幅跳び、反復横跳び、縄跳びなどの種目に挑戦しています。



6/13(火) 小中合同奉仕作業  
 学区の12ヶ所に分かれて、奉仕活動を行いました。ゴミ拾い、雑草取り、集会所の窓ふき等、それぞれの地域に合わせた清掃活動をしました。



6/14(水) 防犯訓練  
 加茂警察署員の方を講師に、教室内に不審者が侵入した想定で、避難・通報の指導をしていただきました。



6/22(木) 国語の授業づくり  
 3年生の子供たちの学習(国語)について、中学校の先生方も一緒に参観しました。物語のしかけを友だちに紹介する活動をしました。

須田小へ「グ」  
 こ→



6/27(火)28(水)5年 宿泊体験活動  
 5年生21名が、一泊二日の宿泊体験活動を新潟県少年自然の家(胎内市)で実施しました。グループに分かれて、炊飯やオリエンテーリングなどの体験活動を行いました。

7月のカレンダー	5日(水) 全校朝会	17日(月) 海の日
	6日(木) 学習参観日 救急法講習会	20日(木) 給食最終日 授業4限
	9日(日) 須田地区グランドゴルフ大会	21日(金) 短縮4限授業
	10日(月) ひまわり会挨拶運動 校外須童会	24日(月) 1学期終業式
	11日(火) 期末清掃	25日(火) 夏季休業(～8/31)
	12日(水) 須童朝会 クラブ 第4回 SASUGADA カップ	26日(水) 27日(木) 陸上練習
	13日(木) 期末清掃	
	14日(金) 期末清掃 安全点検日	

\*地区水泳 7/28 31 8/1 2 3 4  
8/7 8 9 10

## 探検! 「学校のひみつ」発見! (1年生)

1年生は、生活科の学習で、学校内にある部屋の探検をしました。授業で発表した後、実際に確かめに行くと、自分で調べた子供は得意そうに説明をしていました。その中で、1年生教室と2年生教室の間にある「ひみつの扉」が大きなひみつとして残っています。

生活科の学習は、「ひと」との関わりが重要です。今後は、探検した部屋の中で働いている人が、どんな仕事をしていて、それが自分たちとどう関わっているのかを追求していきます。なその扉の中の住人との出会いがあるかも知れません。

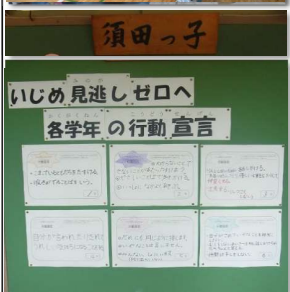


1年生にとっては、どの部屋も不思議空間です。



## いじめ見逃しゼロスクール運動 (6月)

きめる → やってみる → ふりかえる

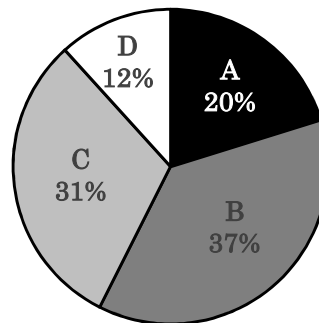


新潟県全体で「いじめ見逃しゼロスクール運動」を6月と10月に取り組んでいます。須田小学校では特に、普段の授業作りを大切にしています。お互いの考えを聴き合い、大切にしている関係性は、多様な価値観を受け止める人間関係力に大きく影響します。粘り強く取り組みます。

◆何でも好きになって受け止めることが「心の物差し」を長くします。

## 須田小っ子の運動体力 ~ ◎瞬発力 ▼筋力(手・腹)

### 運動体力総合判定結果



#### 【総合評価】

種目毎に設定された達成基準に基づいて得点合計をし評価します

AB : ほぼ達成  
CD : 一部達成

6月に実施の新体力テストの結果をまとめたグラフです。高学年にいくほど、体力の向上がみられるものの、まだ伸びしろがあります。各種目は10点満点で、児童の平均得点を表しています。尚、各成績の人数の割合は、昨年度とほぼ同じ傾向でした。

※ 須田小学校 新体力テスト結果 (H29.6月実施)

※ アルファベットは総合判定基準。

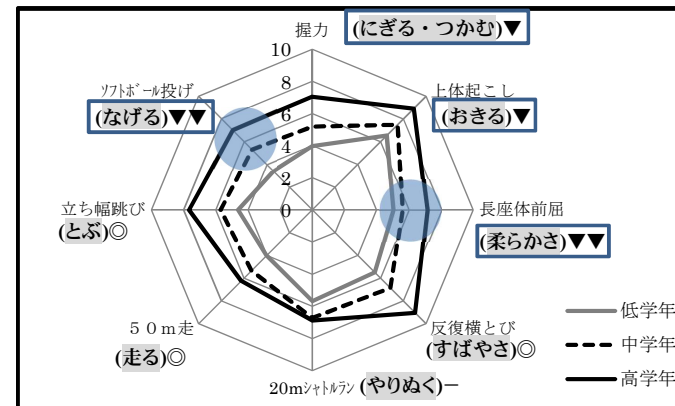
### 筋力UPとやりぬく力

各種目の平均点を前年度と比較したものが、右のグラフです。

「素早さ」「走る」「跳ぶ」など、全体的に**瞬発力**が前年より**向上**しています。

これに対して、「にぎる」「おきる」「柔らかさ」等の日常生活で使う**筋力**に係わる面に**課題**が見られます。

一定の時間を走り抜く(やりぬく)面は、昨年度と同様の傾向が見られました。



## ジョディ先生's ROOM



昨年から須田小学校の外国語活動をサポートするジョディさんにインタビューしました。コミュニケーションには、まず、お互いのことに興味をもつことが大事なこと!

Q 須田小学校の子供たちはどうですか?

(What kind of impression do you have toward a child of Suda Elementary School?) Suda elementary school students are very hard-working and smart! I enjoy coming to Suda because students are so kind and friendly!

一生懸命で、賢い!それにとっても優しく親切です。楽しみに来ます。

Q ジョディさん自身は、日本でどんなことを学びたいですか? (What kind of thing do you want to learn in Japan?)

I want to learn how to cook Japanese food, so please tell me good Japanese recipes! 和食です。どなたか和食の料理レシピを教えてください。

七夏の願いデス